

## 会 員 募 集

会員を募集しています。わたしたちの活動をご理解していただき、ご協力できるかた、ごいっしょにアジアでのボランティアを始めませんか。

- |         |      |       |        |       |
|---------|------|-------|--------|-------|
| (1) 入会金 | 正会員  | 1万円   | 団体正会員  | 3万円   |
|         | 活動会員 | なし    | 団体活動会員 | 3万円   |
|         | 賛助会員 | なし    | 団体賛助会員 | なし    |
| (2) 年会費 | 正会員  | 1万円   | 団体正会員  | 3万円   |
|         | 活動会員 | 5千円   | 団体活動会員 | 3万円   |
|         | 賛助会員 | 1口5千円 | 団体賛助会員 | 1口5千円 |

### 振り込み先

特定非営利活動法人T・M良薬センター  
群馬銀行本店 普通口座 2134150  
郵便局 00160-5-591781

特定非営利活動法人T・M良薬センター事務局  
〒371-0852  
群馬県前橋市総社町総社1024  
(Tel&Fax) 027-254-2325  
(E-mail) office@tmrc.jp

# ロンジークラブ



T・M良薬センター ニュースレター

ニュースレター第2号  
平成15年10月3日  
T・M良薬センター事務局  
TEL・FAX 027-254-2325

### もくじ

ミャンマー再訪  
寄贈式  
ヤンゴン事務所OPEN  
新メンバー  
ベトナムの風景  
会員募集のお知らせ

## ミャンマーを再訪しました。



前回訪問の時とはうってかわって連日の雨模様です。ミャンマーは雨季を迎えていました。現地の人々は雨が降り出すたびに「エイデー（涼しい）エイデー」と喜びます。

さて今回来訪の目的は6月末に発送した古着や、ハンセン病の薬、松葉杖、援助金などを孤児院やコロニー、病院などに寄贈すること、ヤンゴン市内にTMRCの事務所を開設することです。

9月から正式にTMRCのメンバーとなった現地協力者のリンティンさん（写真下）と一緒に、8月26日に行われる寄贈式のために薬を送る病院へ行ったり、孤児院を回ったり、社会福祉省へ報告したり、シットリした天気の中連日飛び回りました。そんなある日旅行会社PSLを営むアンウィンタン社長（通称タンさん）と仲良くなり、PSLの事務所にTMRCの事務所を開くこ



になりました。タンさんはヤンとゴン事務所に掲げる素敵な看板も用意してくれました。

田代副理事長、小川事務局長と合流した私たちは社会福祉省が運営する盲学校を訪問し、教材や機材の見学をし、不足している点字のための道具を日本で探し、送ることにしました。



その後、TMRC顧問の並里次雄先生も合流し、社会福祉省で会議を行ったTMRCは、障害者リハビリセンター建設へ向け本格始動するのです。



同省副長官マンミン氏との話し合いでこれからミャンマーでの事業展開における確かな感触を得て俄然やる気の出た私たちは、8月26日の寄贈式の準備に取り掛かるのでした。

ベトナムと言えばPHO（フォー）が有名ですね。これは本当においしいです。至る所にPHO屋さんがあるのですが、一軒一軒スープや麺の味に違いがあり、人それぞれ行きつけの店があるようです。1杯1\$程度。

## ベトナムの風景



初めてのその場所は暖かく穏やかで、のんびりとした時間が流れていました。高く澄み渡った空の下を小さな子供達から腰の曲がった老夫婦まで楽しそうに散歩をして、時には湖の周りに腰を下ろし、一日ほのぼのと過ごすのでした。



それにしてもバイクの多さには驚きでした。あれほど沢山のバイクが走っているのを見たのは生まれて初めてです。もう見渡す限り全部バイクでした。



ベトナムの市場もなかなかおもしろい。フカヒレやツバメの巣が安価で手にはいるし、ショックだったのはウサギをその場で捌いて売っていたりします。（写真は遠慮しておきます。）



9月2日はベトナムの独立記念日でした。1945年、長い占領下の歴史から民衆自身の力で母国を取り戻し、南北が統一されました。社会主義と資本主義が共存するこの国は、今世界の一番星を目指し大いに発展中です。